

市民講演会

マイケル・ファラデーの思想

講師 **ジョン・M・トーマス先生** (ケンブリッジ大学名誉教授)

電磁誘導や電気分解などで有名なファラデーの法則というのをご存じと思います。

また、ファラデーが書いた『ろくそくの科学』という本を読まれた方もいると思います。

この19世紀英国を代表する大科学者マイケル・ファラデーの思想と足跡をファラデーゆかりの元英国王立研究所所長
ジョン・M・トーマスケンブリッジ大学名誉教授にわかりやすく講演していただくことになりました。

是非高校生など若い方に参加していただきたく思います。

※通訳がございません。

2010年

2月13日(土)

14時30分～16時00分
(14時より受付開始)

北海道大学

理学部5号館 大講義室
札幌市北区北10条西8丁目



※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

講師 ジョン・M・トーマス先生のご紹介

ケンブリッジ大学教授 物理化学科長(1978-1996)、英国王立研究所所長(1986-1991)を歴任。現在ケンブリッジ大学名誉教授。触媒化学をご専門とされ、光電子分光法や電子顕微鏡、EXAFSをいち早く触媒の分野に取り入れ、触媒を原子レベルで理解する方法論や手法の開発を世界に先駆けて開発されました。



【お問い合わせ】

北海道大学触媒化学研究センター 朝倉清高
Tel・Fax 011-706-9113
E-mail askr@cat.hokudai.ac.jp

共催：北海道大学触媒化学研究センター
北海道大学グローバルCOE
「触媒が先導する物質科学イノベーション」
北海道大学理学研究院化学部門
札幌市国際プラザ

協賛：日本化学会北海道支部



入場無料
申込不要

(当日現地へお越しください)

先着100名様
まで